

かすみがうら 市議会だより

目次 CONTENTS

P2-3 令和5年第4回定例会提出議案

令和6年第1回臨時会提出議案

P4 議案審査特別委員会議案質疑

P5-6 委員会活動

P7-10 一般質問

P11 請願・意見書

P12 コラム

No. 76

◆令和5年第4回定例会・
令和6年第1回臨時会が
開催され、いずれの議案も
慎重に審議しました。



▲冬の野鳥 ジョウビタキ (雪入ふれあいの里公園提供)

令和5年第4回定例会議案等議決結果一覧

令和5年第4回定例会が、11月28日から12月12日までの15日間で開催されました。今定例会では、議案32件、請願1件、議員発議3件を慎重に審議しました。

※ 賛成は○・反対は◆・欠席は欠・不在は／・除斥は除・表決権を行使しない場合は棄で記載

※ 小座野議員は議長職のため、特別多数決以外の議案については本議会での表決（賛成・反対の意思表示）権はないためーで記載

議案番号	氏名 件名	井出	塚本	鈴木	石澤	服部	鈴木	櫻井	久松	小倉	櫻井	設楽	来栖	岡崎	小座野	佐藤	矢口	議決結果
		有史	直樹	更司	正広	栄一	貞行	健一	公生	博	繁行	健夫	丈治	勉	定信	文雄	龍人	
62	かすみがうら市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
63	かすみがうら市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
64	かすみがうら市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
65	かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
66	かすみがうら市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
67	かすみがうら市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
68	かすみがうら市勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例を廃止する等の条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
69	令和5年度かすみがうら市一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
70	令和5年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
71	令和5年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
72	令和5年度かすみがうら市水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
73	令和5年度かすみがうら市水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
74	土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合の解散について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
75	公の施設の区域外設置に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
76	令和5年度かすみがうら市一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
77	かすみがうら市農業委員会委員の任命について（豊崎 静代）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
78	かすみがうら市農業委員会委員の任命について（中山 峰雄）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
79	かすみがうら市農業委員会委員の任命について（矢口 明之）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
80	かすみがうら市農業委員会委員の任命について（麻生 登美子）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
81	かすみがうら市農業委員会委員の任命について（小倉 達也）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
82	かすみがうら市農業委員会委員の任命について（岡部 正仁）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
83	かすみがうら市農業委員会委員の任命について（佐賀 正治）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)

令和6年第1回臨時会提出議案

(前ページからのつづき)

議案番号	氏名 件名	氏名													議決結果				
		井出有史	塚本直樹	鈴木更司	石澤正広	服部栄一	鈴木貞行	櫻井健一	久松公生	小倉博	櫻井繁行	設楽健夫	来栖丈治	岡崎勉		小座野定信	佐藤文雄	矢口龍人	
84	かすみがうら市農業委員会委員の任命について(廣瀬 栄二)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
85	かすみがうら市農業委員会委員の任命について(石塚 洋二)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
86	かすみがうら市農業委員会委員の任命について(飯田 敬市)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
87	かすみがうら市農業委員会委員の任命について(井坂 孝雄)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
88	かすみがうら市農業委員会委員の任命について(宮本 康子)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
89	かすみがうら市農業委員会委員の任命について(齋藤 務)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
90	かすみがうら市農業委員会委員の任命について(福田 美保)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
91	かすみがうら市農業委員会委員の任命について(関 宏幸)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (全会一致)
92	調停案の受諾について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
93	令和5年度かすみがうら市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)

【請願】

5	小中学校の学校給食無償化、地場産・有機食材の拡充を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択 (全会一致)
---	--------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--------------

【議員発議】

7	イスラエルによるガザ攻撃中止と即時停戦への外交努力を日本政府に求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
8	小中学校の学校給食無償化を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)
9	下稲吉中学校屋内運動場新築工事に係る調査特別委員会設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)

令和6年第1回臨時会議案等議決結果一覧

令和6年第1回臨時会が、1月24日に開催されました。今臨時会では、議案1件を慎重に審議しました。

※ 賛成は○・反対は◆・欠席は欠・不在は／・除斥は除・表決権を行使しない場合は棄で記載

※ 小座野議員は議長職のため、特別多数決以外の議案については本議会での表決(賛成・反対の意思表示)権はないため-で記載

議案番号	氏名 件名	氏名													議決結果				
		井出有史	塚本直樹	鈴木更司	石澤正広	服部栄一	鈴木貞行	櫻井健一	久松公生	小倉博	櫻井繁行	設楽健夫	来栖丈治	岡崎勉		小座野定信	佐藤文雄	矢口龍人	
1	令和5年度かすみがうら市一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全会一致)

令和5年第4回定例会

議案審査特別委員会における主な議案質疑

(12月4日開催)

議案審査特別委員会は議長を除く15名の委員で構成。

議案第69号 令和5年度かすみがうら市一般会計補正予算(第7号)

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額に、それぞれ3億3363万円を追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ192億5821万9千円とするものです。

Q ふるさと応援寄附金を積み立てた地域づくり基金は、どのようなものに活用されているのか。

A ふるさと応援寄附金の事業における返礼品の費用等のほか、企業立地促進助成金、また中小企業対策として資金あっせん保証料の補給金、小学校の英語指導助手委託に係る費用等に活用しております。

Q インバウンド事業におけるPRカードを用いた戦略は。

A 観光専用ホームページ並びに観光協会ホームページへのリンクを設けた名刺サイズのカードを、多言語対応で作成し、市の魅力を知ってもらおうと取り組むものです。これに市の景観写真などを添えて、旅行博などの出展の機会に配布することを考えております。

Q 土浦・かすみがうら地区土地区画整理一部事務組合が解散になるにあたり、神立駅舎改修などに関する要望はどのようにするのか。

A 改修における区画整理の関係については、組合の事業ではなく行政の事務という形になりますので、本市と土浦市で協議の上、今後検討していく方向になるかと思っております。

Q 住まいるマイホーム応援補助金の効果は。

A 住宅の新築等による建築費用の一部を補助し、定住促進を図る本事業では、市街地においてアパート等に住んでいる方が、近くで土地を求め新築される形が多く、市街地に人が集まるため、今後の効率的な行政運営につながってくるものと考えております。

Q 今回の空家等対策計画を策定するにあたり、本市独自の特色や民間活力の導入も盛り込んでもらいたい。

A ご指摘のとおり、そういったものを盛り込んで策定してまいります。

文教厚生委員会

○閉会中に行われた委員会

令和5年11月6日開催の調査内容

- 湖山の匠登録制度について
- 下稻吉中学校屋内運動場新築工事設計変更について
- かすみがうら市立学校プール管理マニュアルについて
- 学校部活動の地域移行に向けた取組状況について

令和5年11月21日開催の調査内容

- 下稻吉中学校屋内運動場新築工事設計変更について

総務委員会

○閉会中に行われた委員会

令和5年11月15日開催の調査内容

- かすみがうら市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の制定について



▲説明を受ける委員
【千代田庁舎委員会室】

○委員会付託案件の審査

令和5年12月1日開催の調査内容

- 請願第5号「小中学校の学校給食無償化、地場産・有機食材の拡充を求める請願」について



▲説明を受ける委員
【千代田庁舎委員会室】

令和5年10月19日～20日開催の調査内容

視察研修

- 東日本大震災原子力災害伝承館視察

【福島県双葉町】



▲見学をする委員
【東日本大震災原子力災害伝承館内】

複合災害の経験と復興の記録を調査しました。

○閉会中に行われた委員会

令和5年12月22日開催の調査内容

- かすみがうら市地球温暖化防止対策実行計画（区域施策編）及び再生可能エネルギービジョンの骨子について
- 国民健康保険の財政状況及び今後の見通しについて
- 通学用自転車の無償貸出事業の進捗状況について



- 福島原子力発電所周辺被災地視察



▲見学をする委員
【震災遺構 浪江町立請戸小学校内】

被災地の現状と復興にあたってきた方の体験を調査しました。

茨城県市議会議長会 令和5年度第1回議員研修会

日時：令和5年11月20日(月)
開催場所：北茨城市
講師：中林 一樹 氏
(東京都立大学・首都大学東京名誉教授 工学博士)
演題：地震・津波にも水害にも備える
複眼的防災
～流域治水から流域防災へ～



参加した議員▶
右から
鈴木 更司
服部 栄一
井出 有史

産業建設委員会

令和5年10月17日開催の調査内容

視察研修

●ゼロカーボンビジョンに基づいた施策
について
【千葉県銚子市】



▲説明を受ける委員
【銚子市役所内】

地元企業との関係や具体的な事業概要・実態等を調査しました。

下稲吉中学校屋内運動場新築工事に係る 調査特別委員会を設置しました

下稲吉中学校屋内運動場新築工事は、令和4年8月9日に開催された令和4年第1回臨時会で「議案第40号 下稲吉中学校屋内運動場新築工事請負契約の締結について」として議会に上程され、賛成多数で可決されました。請負代金は約12億円超で契約がなされたものです。

本事業のような十数億円規模の大型事業は、最低でも総合計画への位置づけ、もしくは緊急性を第一として、続いて事業予算の見込みの検証、次に市民や関係者、議会への丁寧且つ詳細な説明ののち、事業の意思決定がされるというプロセスが通例です。

しかしながら、本事業については、約1200万円もの地盤改良工事を事後報告で急きょ追加しようとするなど、そもそもの計画・設計から契約、入札の手続き、請負額の変更、発注事業の変更に至るまで、多くの疑義が生じております。

議会として、このような由々しき事態となった経緯や問題点を丁寧に調査し、市民の誰もが納得できる予算の執行が出来るように、プロセスの見直し、コンプライアンスの徹底を積極的に推進する必要があることから、令和5年第4回定例会において、議員発議第9号による当該工事に係る調査特別委員会の設置が可決されました。

十分な調査を行うため、令和5年第4回定例会閉会後も委員会を継続してまいります。

※内容は決議書より抜粋



▲下稲吉中学校屋内運動場

一般質問

鈴木 更司 議員



Q 防災倉庫内の備蓄品の内容について
伺う

A 感染症や自然災害に備えるべく整備を進めております

Q 市内に数多く設置されてきている防災倉庫には何が入っているのか、関心と期待を寄せる市民も多くいます。倉庫内の備品の内容を伺います。

A 総務部長 従来のプレハブ型防災倉庫に加え、令和3年度からは感染症対策用品も備えた、より大きいコンテナ型の防災倉庫の整備を進めております。プレハブ型の防災倉庫には、発電機や投光器、暖房機や工場扇、ラジオ、ライト、カセットコンロ、簡易式トイレなどが入っております。コンテナ型の防災倉庫には、避難所用受付セットをはじめ、感染症対策用品及び段ボールパレットや段ボールベッド、避難マットなどを保管しております。非常食や飲料水については、管理の問題から千代田庁舎やあじさい館、やまゆり館に保管しており、速やかに各避難所へ搬送します。

Q 外国籍の方の割合が増加傾向にある中で「コミュニケーション」のあり方について、適切な教育が行われることが必要な時期に来ていと感じています。小中学校において、ヘイトスピーチに関する教育は行われているのか伺います。

A 教育長 ヘイトスピーチに特化した授業は行ってはおりませんが、外国籍を有する児童生徒がいることから、小中各学校の教科「道徳」を通して、異なるバックグラウンドや文化を持つ他者を尊重し、共生する力を養うための教育を行っております。本市独自の取組みとして、若手の教諭が道徳科の授業公開を行い、その授業に他の教諭及び常勤講師が参加して授業改善に取り組むことで、授業力向上に努めております。



映像はこちらからご覧ください

質問通告事項

- 321 防災倉庫について
防災無線について
東消防署において、度々、無人となってしまう状況が見受けられる事について
- 1 多文化共生のまちづくり
「こころ」について
特定空家の対応について
- 654 生ゴミのポイ捨てについて



▲コンテナ型防災倉庫
(千代田義務教育学校内)

石澤 正広 議員



Q 視覚障害者やお年寄りにやさしい
情報提供について伺う

A 分かりやすく、便利に、正確に情報がお伝えできるように、調査研究をすすめてまいります

Q 市から発せられる情報は、生活する上で非常に大事な情報です。命の情報とも言えます。その情報を取得するのに、視覚障害者やお年寄りは困難な環境にあります。伝える工夫はどのようにしているか伺います。

A 市長公室長 市ホームページ及び広報誌に関しましては、障害がある方にも情報が伝わるような機能を有しておりますが、この機能を徹底して、利用者が現在より増えるよう取り組んでいきます。また、利用する方々にとって分かりやすく、便利に、正確に情報をお伝えできるように、今後、先進的な取り組みを行っている自治体を参考に調査研究を進めてまいります。

Q 障害者と共生できる社会構築について伺います。

A 保健福祉部長 「かすみがうら市障害者計画」において「健やか・安心・思いやりのまちづくり」を基本理念とし、障害のある人もない人も安心して暮らせる社会の実現に向けて取り組んでまいります。

Q 学校教育の中ではどのように共生社会について学んでいるか伺います。

A 教育長 学校教育の中で体験活動を通して、障害者福祉についての学び、共生社会の在り方についての学習を深めてまいります。

Q 障害者とのコミュニケーションの場、イベント等について伺います。

A 保健福祉部長 障害をお持ちの方が交流できる場は必要なものだと認識しております。現在、土浦市で開催している実施内容や、その他自治体での内容を調査研究して、かすみがうら市独自のイベントが開催できるよう検討してまいります。

質問通告事項

- 21 視覚障害者やお年寄りにやさしい情報提供について
障害者福祉について



映像はこちらからご覧ください



議員 健夫 設楽



Q 1号幹線・逆西排水区全体の調査をすることについて伺う

A 来年度に調査を実施してまいりたいと考えております

Q 下稻吉東小学校前1号幹線の角来上池越流口・下流吐き出し口と3号幹線雨排水への逆流水位、下稻吉4丁目地区の調整池モラトリウム、1号幹線・逆西排水区全体の調査をすることについて伺います。

A 上下水道部長 角来上池周辺の雨水が増加し、逆西1号幹線の満水状態が続くと、角来上池の流入が出来なくなり、角来上池上流吐き口から排水管を通じて当該集水枡より逆流の発生が想定されます。逆西調整池の整備を含め、逆西排水区の排水整備について、全体の雨水排水の流れをどのように整備をしていくべきか、来年度に調査を実施してまいりたいと考えております。

A 市長 逆西地区全体の冠水状況、耳鼻咽喉科付近の冠水の問題、特に耳鼻咽喉科の付近のお住いの方の被害は甚大であり急を要する箇所であります。来年度、調査を行い、まず、耳鼻咽喉科付近の冠水の対策と全域の冠水の問題を早急に検討し、最善の策を取っていききたいと考えております。

Q 過疎地域の高校生の送迎通学の実態と対策について伺います。

A 教育部長 市内の高校生45人の市民アンケート調査回答によると、本市全地区の高校生の交通手段は、鉄道25%、自転車23%、96%、家族等の送迎21・88%、徒歩14・58%、広域バス及び路線バス9・38%の順となっております。霞ヶ浦庁舎敷地内停留所の設置については、現在の停留所利用人数の把握や運行ルート、ダイヤ改正の調整、それに伴う土浦市及び行方市への影響調査など、同行舎を新たな交通結節点とした場合のニーズも含め、今後検証してまいります。



映像はこちらからご覧ください

質問通告事項

- 1 過疎対策・高校生通学対策とコミュニティバスの復活について
- 2 調整池モラトリウム・1号幹線滞留地域冠水緊急調査対策について（6月2日の豪雨―令和2年雨排水対策調査報告書の検証）



議員 文雄 佐藤



Q 茨城県は「水道事業の広域化」を推進しているが、本市の基本的な考えについて伺う

A 市にとってメリットがあるかどうか情報収集を進め、逐次判断してまいりたい

Q 茨城県は水道事業の広域化を推進し、現在は「検討・調整会議」での検討と称して水戸市を除く43市町村との会議を開催しているが、水戸市の高橋市長は今年の9月11日、茨城県が進める「1県1水道に参入しない」とした。44市町村うち水戸市が参加しないということになると、この計画自体は頓挫したことになるのではないかと。本市としての基本的な考えについて伺う。

A 上下水道部長 本市としては、「人口減少社会においても、安全で強靱な水道を維持させる」ことを基本目標として水道事業の運営に当たっております。今後とも作業部会へ参加し情報共有・情報収集を図り、県の進める「水道事業の広域化」が市にとってメリットがあるかどうか情報収集を進め、逐次判断してまいりたいと考えているところであります。

Q 保育所の民営化について、本市の計画を伺います。

A 市長 まず、第一保育所は、令和6年度末をもって閉所する方針とします。やまゆり保育所は、今後の児童数の推移や保育の需要量などを踏まえ、民営化に向けた検討を進めていきたいと考えております。最後に、わかぐり保育所は、特段のケアが必要な児童の受け入れなど、地域の民間保育事業者と連携し、市内保育所の資質を図るため、当面の間は市立保育所として運営を維持していく方針とします。



映像はこちらからご覧ください

質問通告事項

- 1 水道事業について
- 2 健康保険証の廃止に伴うマイナンバーカードの対応について
- 3 国民健康保険税の均等割について
- 4 中小学校の空調設備の計画について
- 5 保育行政について
- 6 入札制度の改革について



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、質疑応答を通常90分の持ち時間で行う一般質問は、60分に短縮して行いました。

21 有害鳥獣捕獲について



映像はこちらからご覧ください

質問通告事項

A 市長 黄色いハンカチ作戦は、外からの救助の効率を上げるという意味では大変有意義な取組みだと感じました。一方で、一度黄色いハンカチを出した後は、余震で動けなくなった場合など、自分の安全をどう確保するか、あるいは外にどう伝えるかということを考える機会を設けて防災意識を高めるということは大切なことだと思いますので、ぜひ取り組んでいきたいと考えています。

Q 災害時を想定しますと、安否確認のためにいる人が何人もチャイムを押して訪ねて来て、迷惑なことがあると思います。静岡県富士宮市で行われている黄色いハンカチ作戦のような、安全であるからチャイムを鳴らさなくて大丈夫という意思表示をする方法を本市でもつくってはいかがかと思いますが、意見を伺います。

A 市長 イノシシの解体につきましては、その作業が大変負担であることを十分認識しているところであります。これから、関係自治体と協議を進めるように働きかけをしていきたいと考えております。

Q 防災士の連絡協議会的な組織の立上げの進捗状況について伺います。

A 総務部長 令和5年度かすみがうら市総合防災訓練実施に関わる打ち合わせの際に、参加した防災士や自主防災組織の代表者の方から活発かつ建設的なご意見やご提案をいただいたしております。それらを骨格にいたしまして、事務局案を作成し、今年度中に再度、防災士や自主防災組織の皆様と諮り、連絡協議会の形を整えて、次年度早々には設立総会を開いて連絡協議会結成という形にしていければと考えております。

Q 産業界経済部長 平成27年度に実施隊を設立しております石岡市、笠間市、筑西市の状況を伺った際、隊員への報酬支払いが必要になるなど、新たな財政負担が発生することや、実施隊の設置が猟友会の意見と一致していなかった点もあつたことから設置には至っておりませんでした。しかし、茨城県内における設置団体数は増加しておりますので、改めて実施隊設置市町の状況を伺うことや、猟友会のご意向についても調査・確認を進めていきたいと考えております。



櫻井 健一 議員



Q 深刻な鳥獣被害対策のため、専門部署を設立できないか伺う

A 今後、有害鳥獣対策に有効な施策を実施する上で、新たに組織化が必要な場合には内部で協議しながら検討してまいります。

岡崎 勉 議員



Q 志筑城跡への来訪者のための施設整備について伺う

A より親しみのあるものにしていけるよう検討してまいります。

2 旧志筑小学校廃校施設を公共施設として活用する計画と、それに伴う周辺施設等の整備について



映像はこちらからご覧ください

質問通告事項

A 市長 歴史資源が豊富に存在するとともに、中志筑史源保全の会の皆様の活動のおかげもあり、魅力が向上しております。志筑城址については、地域のイベントが開催されるなど、これらからもより広い活用が見込まれると考えております。国や県の補助の活用も含め、より地域が盛り上がるように前向きに検討してまいります。

Q 地元の活躍により、志筑城址への来訪者が多くなりましたが、水道がなく、トイレも仮設となっております。市としてこの地をどう位置付けているのか、また施設整備はできないものか伺います。

A 都市建設部長 ほかの地区からの要望状況や財源確保の困難さから、早期実現は厳しい状況ではありますが、拡幅により五反田地区方面へのバイパス化も図れます。施設の活用計画や周辺の土地利用状況、交通需要の動向等を鑑み、総合的に検討してまいります。

Q 旧志筑小学校に千代田公民館機能を移して活用するにあたり、進入する一部の道路が狭く、相互通行するには危険です。拡幅できないか伺います。

A より親しみのあるものにしていけるよう検討してまいります。



▲志筑城址(右奥)と伊東甲子太郎顕彰碑(左)

来栖 丈治 議員



Q 下大津地整備区のコミュニティ施設整備について伺う

A 令和6年4月供用開始を目指して進めている

Q 旧下大津小学校解体後の跡地とコミュニティ施設整備計画について伺います。

A 総務部長 旧下大津小学校は、令和4年度全て取り壊し更地状態で、この土地を有効に活用し地域の活性化を図る目的で事業者を広く公募し、11月30日に公募を締め切り、1事業者から応募がございました。今後、担当課でその事業者が条件を備えていると判断した場合、12月下旬に事業者選定のための審査会を開催し、事業提案者によるプレゼンテーションをする予定でございます。

A 市民部長 下大津地区の集会所の整備は、旧地区公民館及び旧稚蚕飼育所を解体し、整備用地を確保、駐車場を拡張し、地域住民が気軽に集えるコミュニティ施設として整備を進めております。7月に実施設計業務を委託し、工事の発注準備を進めております。7月に実施設計業務を委託し、工事の発注準備を進めております。並行し、9月に下大津地区の区長、公民館役員の皆様に、整備方針や進捗状況、今後の予定等を説明してまいります。10月に区長、公民館、地区社協の代表者と意見交換をし、来年4月からの供用開始を目指し整備を進めてまいります。

Q 下大津地区、小中学校3校の給食施設整備について、令和6年度から5年かけて施設改修等が計画されています。この計画の前倒しはどのようか考えているか伺います。

A 教育部長 最初に、既存給食室を解体せずに工事を進められる下大津小学校給食室の工期が約12か月、令和6年度から7年度の整備を予定しています。次に下大津中学校の給食室整備に約17か月、令和7年度から8年度の予定で、これは、給食室の整備工事前に、既存施設の解体と下大津小学校から配送される給食を受け入れる配膳室の改修が必要で、長い工期となります。最後に、下大津東小学校で、電気施設の改修も必要のため、19か月の工期を要し、令和10年9月の整備完了が最短とを考えています。

質問通告事項

21 不登校・いじめ緊急対策パッケージについて

3 旧下大津小学校解体後の跡地とコミュニティ施設整備計画について



映像はこちらからご覧ください



イスラエルによるガザ攻撃中止と即時停戦への外交努力を日本政府に求める意見書を国に提出しました

議員発議第7号による上記意見書の提出が全会一致で可決され、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣へ意見書を送付しました。

意見書の内容（抜粋）

イスラエルの大規模攻撃により、パレスチナ・ガザ地区の状況は深刻な危機に直面している。すでにガザ地区では犠牲者が1万2千人を超え、その4割は子どもと報じられている。

今回のガザ危機の直接の契機は、10月7日のパレスチナのハマスによる無差別攻撃によるものとされているが、民間人を無差別に殺傷することは国際法違反であり、強く非難するとともに、ハマスに対し人質の即時解放を求めるものである。

しかし、いかなる理由があっても、イスラエルが「自衛権」を盾に、圧倒的な軍事力を行使した報復でガザ地区の難民キャンプ、病院への大規模攻撃など集団殺害を行うことは決して許されるものではない。

国連安全保障理事会は、11月15日、戦闘の人道的な中断を求める決議を採択しており、各国政府と国際機関はガザ地区の深刻な人道的危機を一刻も早く止めさせるために緊急な行動をとることが求められている。

日本政府は、イスラエルに対して民間人を犠牲する軍事行動の即時停止、安保理決議の順守。イスラエル・パレスチナの双方には停戦の交渉に応じるよう、外交努力を尽くすことを強く求めるものである。

小中学校の学校給食費無償化、地場産・有機食材の 拡充を求める請願を採択しました

請願第5号による上記請願が全会一致で採択され、かすみがうら市長へ請願を送付しました。

請願趣旨

学校給食は、子ども達の健やかな成長を保障する学校教育の一環として取り組まれ、セーフティーネットの機能も果たしています。しかし給食費が保護者にとって大きな負担となっている家庭も増えています。保護者の負担軽減のため、給食費無償化や公費助成が広がり3割の自治体を実施しています。憲法第26条は「義務教育は無償とする」と定めており、給食費も無償であるべきです。

市長は全国オーガニック給食協議会のメンバーで、有機食材の拡充に意欲的でもあり7月26日には市主催の有機セミナーも開かれました。これを機に学校給食の質の向上と栄養改善、健康増進、地域の食文化の伝承のためにも、地場産・有機食材を学校給食に取り入れる事を切実に求めます。

以下の事項について請願致します。

1. かすみがうら市の小中学校の学校給食費を無償にしてください。
2. 学校給食に地場産・有機食材の拡充をすすめてください。

小中学校の学校給食無償化を求める意見書を国に提出しました

議員発議第8号による上記意見書が全会一致で可決され、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣に意見書を提出しました。

意見書の内容（抜粋）

憲法は第26条で、教育基本法は第4条で、学校教育法は第6条でそれぞれ義務教育の無償を定めている。

しかしながら実際には、教材費、制服、体操着、学用品、給食費、修学旅行積立金などを家庭で負担しており、なかでも給食費は多くの負担を強いられている。

令和3年度に文部科学省で行った学校給食実施状況等調査では、前回（平成30年度）の調査結果よりも高額になり、他の教材費や学用品等と比較しても、保護者にとって大きな負担となっている。

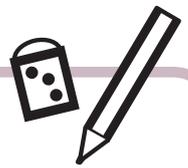
また、「子どもの貧困」が社会問題となっていることに加えて、物価高騰などによる経済的負担を軽減する必要性は高まっている。

こうした中、本市を含む多くの自治体では、物価高騰に伴う、子育て家庭への経済的支援策の一つとして、期間限定的に学校給食費の無償化が実施されているものの、その継続が切に求められているのが現状である。

令和5年6月に政府から公表された「こども未来戦略方針」では、学校給食無償化に向けて、全国規模で実態調査を速やかに行い、1年以内にその結果を公表し、課題の整理を丁寧に行い、具体的方策を検討すると示されている。

全国すべての学校での給食費無償化によって、学校教育の一環としての給食の充実と保護者負担軽減を実現するためには、国の関与が必要不可欠である。

よって、国におかれては、国の財政負担による学校給食無償化の迅速な実施を求める。



- 11月6日 文教厚生委員会
- 10日 筑波山地域ゾパーク6市議会議員
- 15日 総務委員会
- 15日 茨城県南市議会議長会行政視察
- 20日 茨城県市議会議長会令和5年度
- 21日 第1回議員研修
- 21日 文教厚生委員会
- 28日 議会運営委員会
- 11月28日 全員協議会
- 28日 令和5年第4回定例会
- 12月1日 議会運営委員会
- 1日 議案審査特別委員会
- 1日 総務委員会
- 1日 文教厚生委員会
- 4日 産業建設委員会
- 4日 議案審査特別委員会
- 8日 「旧筑波ハウスの跡地利用に関する署名要望書」に関する久松公生議員の署名活動に関する疑念に関する調査特別委員会
- 1211日 全員協議会
- 1211日 議会運営委員会
- 19日 下稲吉中学校屋内運動場新築工事に係る調査特別委員会
- 19日 「旧筑波ハウスの跡地利用に関する署名要望書」に関する久松公生議員の署名活動に関する疑念に関する調査特別委員会

議会を傍聴して 市の動きを知りましょう!

令和6年第1回定例会は、2月29日(木)から3月19日(火)までの20日間で開催予定となっております。本会議は、どなたでも自由に傍聴することができます。



- 11月22日 下稲吉中学校屋内運動場新築工事に係る調査特別委員会
- 9日 令和6年第1回霞台厚生施設組合議会臨時会
- 15日 下稲吉中学校屋内運動場新築工事に係る調査特別委員会
- 16日 「旧筑波ハウスの跡地利用に関する署名要望書」に関する久松公生議員の署名活動に関する疑念に関する調査特別委員会
- 17日 議会運営委員会
- 24日 令和6年第1回臨時会
- 29日 下稲吉中学校屋内運動場新築工事に係る調査特別委員会
- 30日 議会だより編集特別委員会
- 30日 文教厚生委員会

令和5年第4回定例会および令和6年第1回臨時会の議場での傍聴者数は、延べ58名、また、インターネットLIVE中継へのアクセス数は、延べ965回でした。

意見書とは？



地方公共団体の公益に関する事件について、議会の意思を意見としてまとめた文書のことを、議会では意見書と呼びます。制度の改善または新設を促進してほしいという住民からの請願があったときや、議会が独自の意思に基づいて国政に意見を反映させたいとき、議会は採択や議決に基づいて、国会や関係行政庁へ意見書を提出することができます。

意見書のあて先として、国会は衆議院議長および参議院議長となります。関係行政庁については、意見書の内容について処理する権限のある行政機関であり、国の各省大臣・局長や、地方公共団体の首長、その他各種の行政委員会・委員が挙げられます。なお、地方議会や裁判所へは提出できません。

(参考 地方議会運営辞典)

編集後記

新年早々に、能登半島地震が発生し、多くの方々が被災されました。被災された皆様には、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。現在も継続的な復旧活動が行われ、各所で広がる支援の輪が被災地に寄り添っています。一人ひとりができる範囲で、精一杯の支援が被災地に届くことを願います。かすみがうら市議会も被災地の早急な復旧・復興を心に留めながら、山積する課題に取り組んでまいります。

議会だより編集委員 井出 有史

ご意見をお寄せ下さい

